



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	広島銀行 新本店ビル 本店棟	階数	地上19階地下1階
建設地	広島県広島市中区紙屋町一丁目3番	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	1,600 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,500 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2021年2月 予定	評価の実施日	2021年4月1日
敷地面積	4,453 m ²	作成者	株式会社日建設計 浅田翔大
建築面積	2,499 m ²	確認日	2021年4月1日
延床面積	43,929 m ²	確認者	株式会社日建設計 勝山太郎



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 3.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	71%
③上記+②以外の	71%
④上記+	71%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 4.1

Q1 室内環境

Q1のスコア= 4.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 4.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 4.1

LR のスコア = 3.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 4.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 4.0

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 4.2	スコア = 3.1	スコア = 4.4
<p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <p>低層部やテラス等への積極的な緑化だけでなく、庇と複層ガラスを使用することによって高い外皮性能とし、自然換気システムや地中熱利用システム、雨水利用システムの採用などにより地球温暖化対策へ配慮した。</p>	<p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <p>低層部やテラス等への積極的な緑化等よりヒートアイランド対策へ配慮した。</p>	<p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <p>免震構造の採用や、内外装に耐久性の高い仕上を使用、清掃・メンテナンス等維持管理のしやすさにも配慮することによって建物の長寿命化を可能とする計画とした。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される